



令和8年7月13日

各報道機関 御中

「とんところ地震」の記憶を未来へ

古城小4年生と6年生が地域の災害と防災を学ぶ

この度、宮崎大学教育学部では、宮崎市立古城小学校において、地域に伝わる災害の記憶である「とんところ地震」を題材とした防災学習会「みんなで考える防災とまちづくり ～知ることは好きになることの出発点だよ～」を開催します。

本活動は、宮崎県沖で発生したとされる「とんところ地震」と津波被害について、紙芝居や地域の方々との対話を通して学び、子どもたちが自分の住む地域の歴史や災害への備えについて考えることを目的としています。

当日は、古城小学校の4年生と6年生が参加し、地域で活動されているの方々による、とんところ地震を題材とした紙芝居を鑑賞します。続いて、同じく地域で活動されているの方々によるトークセッションを行います。トークセッションでは、「地域を大切にしたい」「とんところ地震の概要」「昔の災害の記憶を今に伝えることの意味」「日頃から必要な備え」などについてお話いただく予定です。

本取組は、宮崎大学教育学部を中心としたグループが、宮崎市内の小学校において防災・減災学習を支援する取組のひとつです。過去の災害の記憶を未来へつなぐとともに、子どもたちが「自分の住んでいる地域で、自分たちにできることは何か」を考える学習を目指します。つきましては、趣意をご理解の上、ぜひ取材をご検討くださいますようお願い申し上げます。

記

日 時： 令和8年7月17日(金) 10:20～11:55

会 場： 宮崎市立古城小学校 図書館

関係機関： 古城小学校、宮崎大学、東北工業大学、

宮崎「橋の日」実行委員会、宮崎県防災士ネットワークほか

内容：

1. とんところ地震を題材とした紙芝居の鑑賞
2. 地域で活動されているの方々とのトークセッション
3. 宮崎大学教育学部から古城小学校と橋の日実行委員会への防災教材の寄贈

① 取組みに関する問い合わせ先：

- 宮崎市立古城小学校 担当：藤岡
TEL:0985-51-4416
- 宮崎大学教育学部 担当：山口
TEL:0985-58-7497
e-mail : n-yamaguchi@miyazaki-u.ac.jp

② 発信元：

企画総務部総務広報課広報係
TEL:0985-58-7114
e-mail :kouhou@miyazaki-u.ac.jp